

(平成17年5月分)

| 種 類 | 市況の概要   |
|-----|---|
| 野 菜 | <p>春物の出荷が増加してきたが、春先の低温、降雨等の天候不順の影響により入荷量の減少した品目もあり、全体としての入荷量は、ほぼ前年並みであった。</p> <p>価格も、ほぼ前年並みであった。</p> <p>品目別には、ほうれんそう、きゅうり、長大根は入荷増となり、価格は前年同期を下回った。ばれいしょは入荷増であったが、価格は前年同期を上回った。キャベツ、ピーマンはほぼ前年並みの入荷量であったが、価格は前年同期を上回った。特にキャベツは順調な消費となり、前年を大きく上回った。レタスもほぼ前年並みの入荷量であったが、低温の影響で消費が鈍り、価格は前年同期を下回った。トマト、たまねぎは入荷減となり、価格は前年同期を上回った。はくさいは入荷減であったが、一般消費の低調と天候による品質の低下により、価格は前年同期を下回った。</p> <p>葉菜類は、入荷はほぼ前年並みで、価格も前年並みとなった。</p> <p>果菜類は、入荷が6%増加し、価格は9%下回った。</p> <p>根菜類は、入荷はほぼ前年並みで、価格は8%下回った。</p> <p>土物類は、入荷はほぼ前年並みで、価格は4%上回った。</p> |
| 果 実 | <p>入荷量は、柑橘類はほぼ前年並み、りんごは減少したが、いちご、メロン類は増加、全体としては、ほぼ前年並みとなった。</p> <p>価格は、果実全体の高値基調により、前年同期を10%上回った。</p> <p>柑橘類は、入荷はほぼ前年並みで、価格は12%上回った。</p> <p>りんごは、入荷が10%減少し、価格は25%上回った。</p> <p>いちごは、入荷が39%増加し、価格は前年並みとなった。</p> <p>メロンは、入荷が8%増加し、価格は6%上回った。</p>   |

|        | 市況の概要   |
|--------|---|
| はくさい   | <p>茨城を中心に九州，長野産の入荷。各産地共に低温・早魘の影響で生育が遅れ小玉傾向となり，前年同期を5%下回る入荷となった。</p> <p>価格は，一般消費の低調と品質の低下により，入荷減にもかかわらず前年同期を9%下回った。</p>          |
| ほうれんそう | <p>京都を中心に岐阜産の入荷。入荷量は，京都産の作付増もあって，前年同期を7%上回った。</p> <p>価格は，入荷増と高温による品質低下のため，前年同期を20%下回った。</p>                                     |
| キャベツ   | <p>愛知，兵庫，和歌山を中心に九州，茨城産の入荷。3月の低温と4月の早魘の影響で生育は遅れていたが，中旬以降に出荷量は持ち直し，全体として前年並みの入荷量となった。</p> <p>価格は，順調な消費となり，安値であった前年同期を45%上回った。</p> |
| レタス    | <p>兵庫，徳島を中心に，長野産の入荷。生育に遅れがあったが，全体としては，ほぼ前年並みの入荷量となった。</p> <p>価格は，低温の影響から一般消費の需要が鈍く，前年同期を11%下回った。</p>                            |
| きゅうり   | <p>宮崎，四国を中心に，福岡，和歌山産の入荷。各産地とも順調な入荷で，入荷量は前年同期を16%上回った。</p> <p>価格は，入荷増により，高値であった前年同期を38%下回った。</p>                                 |
| トマト    | <p>三重，福岡，熊本産を中心に入荷。気温の上昇とともに生育は回復したものの，入荷量は，前年同期を8%下回った。</p> <p>価格は，入荷減のため前年同期を15%上回った。</p>                                     |
| ピーマン   | <p>主力である宮崎，高知を中心に，夏秋産地である茨城，大分産の入荷で，ほぼ前年並みの入荷量となった。</p> <p>価格は，一般消費が順調で，安値であった前年同期を14%上回った。</p>                                 |

|                            |   |
|----------------------------|---|
| <p>長大根</p>                 | <p>長崎，栃木，愛知を中心に福井産の入荷。天候不順による生育の遅れで入荷がずれ込み，全体では前年同期を3%上回る入荷となった。<br/>価格は，入荷増によって，前年同期を8%下回った。</p> |
| <p>ばれいしょ<br/>(メイクイン含む)</p> | <p>主力である長崎産が，天候に恵まれ順調な生育となり，前年同期を3%上回る入荷となった。<br/>価格は，入荷増にもかかわらず，前年同期を18%上回った。</p>                |
| <p>たまねぎ</p>                | <p>長崎，兵庫，佐賀，大阪産の入荷。低温，早魃による生育遅れにより，入荷量は前年同期を6%下回った。<br/>価格は，入荷減によって，前年同期を12%上回った。</p>             |

|                | 市況の概要  |
|----------------|--|
| 甘夏柑            | <p>福岡，広島，鹿児島産を中心に入荷。前年同期を17%上回る入荷となった。</p> <p>価格は，輸入果実の入荷減少により需要が集中し，入荷増にもかかわらず前年同期を31%上回った。</p>                       |
| ふじ<br>(サンふじ含む) | <p>青森の貯蔵物を中心に入荷。競合品目の生育遅れによる品薄感から前倒し出荷され，前年同期を30%上回る入荷となった。</p> <p>価格は，入荷増となったものの，品質の良好さと前月からの高値もあって，前年同期を17%上回った。</p> |
| アールスメロン        | <p>静岡を中心に高知，熊本，宮崎産の入荷。静岡，宮崎の出荷量が減少し，全体では前年同期を11%下回る入荷となった。</p> <p>価格は，入荷減と中旬以降の大玉傾向により，前年同期を16%上回った。</p>               |
| いちご            | <p>福岡，佐賀産を中心に入荷。品種更新による新品種の入荷増により，全体としては，前年同期を39%上回る入荷となった。</p> <p>価格は，入荷増となったものの，品質の良さと新品種の一般消費が良好であり，前年並みとなった。</p>   |
| 大玉すいか          | <p>主力である熊本を中心に愛知，長崎産の入荷。熊本産が天候不順による着果不足，小玉傾向のために出荷量が増えず，全体として前年同期を8%下回る入荷となった。</p> <p>価格は，入荷減により，前年同期を8%上回った。</p>      |